

葉隠塾長日記

弊社は先月、創業五十五周年を迎えました。これも長年にわたり支えていただいた皆様のおかげと、心より感謝申し上げます。そしてそれを見届けるかのようにして、先月末をもちまして創業時から支えていただいた二人が退職されました。「まん防」が解除されたとはいえ、大手を振っての宴会ははばかられましたが、お酒の大好きな二人でしたので、有志を募って送別会を行いました。お店は名古屋コーチンの老舗料亭にて、別れを惜しんで静かにマスク会食：のはずが、約二年半ぶりの飲み会とあって、乾杯と同時にビールどころか日本酒を追加してガンガン飲み始めました。節度をわきまえつつも、やはり賑やかなほうが新たな門出のお祝いにふさわしい気がします。最後はお二人から挨拶していただきお開きに。お話しを聞きながら、私も入社以来、たくさんの事を教わったことを思い出し、感謝の念に堪えません。熱間鍛造プレス用ダイホルダーのスタンダードを作り上げてきたと言っても過言ではないお二人の退職により、創業当時を知る人がいなくなってしまう、会社の転換点という感がありますが、残った私たちが受け取ったハトンを次の世代へきちんと渡すことができるように、会社をますます繁栄させることが、その御恩に報いることではないかと、身の引き締まる思いがしています。

ちなみに主役の一人は、徹夜して朝十時まで飲んだとのこと。齢七十を過ぎてそんなに元気なら、引退する必要があったのでしょうか？(笑) 団塊世代の底力、恐るべし！

三浦光広

葉隠塾日々想々

彦坂 訓(ひこさか さとる)

三月十六日夜に発生しました「福島県沖の地震」につきまして、被害に遭われた方々へお悔み申し上げます。僕も当日は、出張先の福島駅近くのホテルで宿泊しておりました。ホテルのベッドに寝転んでテレビを観ている時に、「震度六強」の地震が来ました。部屋のテレビや加湿器が倒れるほど、大きな揺れを感じました。その後、胃痛が始まりました。出張中の身ですら胃痛になるのですから、改めて生活をされている地元の方々の大変さを感じました。一日も早い終息と、今後の安全を願っております。

左藤 史隆(さとう ふみたか)

三月十七日に、小学生の息子の卒業式に出たのですが、コロナ禍ということもあり、卒業証書授与式以外はほんっとに簡素で、校歌や卒業の歌もなく、涙腺の緩い嫁ですら泣くことなく式が終わってしまいました。子供にとっては退屈な話が短くて良かったと逆に喜んでいましたが、親にしてみたらなんとも寂しい式で、物足りなさ感でいっぱいです。まあ、リモート卒業式にならなかつただけ良かったと思うしかありませんね。今年こそマスクが取れますように……。

森 大輔(もり だいすけ)

もうすぐ花粉の季節ですね。(敏感な方はすでに季節突入でしょうか?) 小生、とりわけ花粉アレルギーはないのですが、甲殻類アレルギーであります。年少時代は、海と山に挟まれた漁師町で育ったため(山猿?)、海の幸は豊富で、よく素手でワタリガニを海で採ってきては、茹でて食べておりました。恐らく、食べ過ぎくキバ、オーバーアレルギーになったのかと思います。皆様も食べ過ぎからのアレルギーは、お気をつけください。ちなみに、都会に出てくるまでは、ワタリガニがあんなに値が張る食材とは知りませんでした。

岡 洋次郎(おか ようじろう)

健康診断の血液検査で、悪玉コレステロールの数値が高いと指摘を受け始めてから、はや四年近く経ちます。ダイエットも兼ねて食べていたプロテインも、いつしかメニューから外され(忘れ去られ…)、今は粉末状の青汁に頼らせていただいております。私が幼少期の頃、「まずい! もう一杯!」というセリフが印象的な青汁のCMがありました。今は青汁の技術が進歩したのか、まずいものではありませんね。

今月もお楽しみただけましたか?

来月もよろしくお祈りします!



楠精工株式会社

- ・社員数：39名
- ・ご提供できるもの：各種ダイホルダー及び治具・自動化装置 設計製作 (ダイホルダー部品、プレス部品、ハンマー部品、切断刃、中間ビーム他)
- ・スローガン：お客様の喜ぶことをしよう!
- ・住所：名古屋市熱田区三番町4-13
- ・連絡先：電話 052-651-7138 / Fax052-653-0020
- ・URL: <http://www.kusunoki-dieholder.co.jp>